広報おばま

No.831
3
Mar.2023

悠久の歴史と風土が活きるまち
～新たな時代の御食国若狭おばま～



全長13.7メートルの太巻き作り

特集

公民館がコミュニティーセンターに変わります！

名前が変わって、何が変わる・何ができる？

【表紙】地域の有志団体「女性の会すまいる」が開催した体験イベント「すまいるcafe（カフェ）」（小浜公民館）

公民館が コミュニティセンターに変わります！

名前が変わって、何が変わる・何ができる？

4月から、市内12地区の公民館がコミュニティセンターに

小浜市には、市内12地区に区長会や各種団体を中心に構成される団体「まちづくり協議会」があり、公民館を拠点に地域課題の解決に向けた**協働のまちづくり**（下段①）に取り組んでいます。

市内12地区にある公民館は、もともとの目的である社会教育法で規定された定期講座の開設や、体育・レクリエーションなどの集会を行う社会教育施設としての役割に加え、近年の社会環境の変化などにより、**地域コミュニティ**（下段②）活動の拠点施設としての役割を併せ持つようになっています。

このような状況を踏まえ、公民館を社会教育施設としての機能を維持しつつ、まちづくり協議会をはじめ、各種団体などの協働のまちづくりの活動拠点として、従来の公民館の規制を緩和することなどにより、**これまで以上に誰もが使いやすい施設とするため、4月から、各地区の公民館をコミュニティセンターへ移行します**（中央公民館は、3月末で廃止）。

今後、市では、コミュニティセンターを核に、協働のまちづくりをさらに推進するとともに、生涯学習などを通した市民相互の交流も促進していきます。

利用方法は変わる？



公民館で太巻き作り（表紙から）

講座や教室、地域活動など、現在行っている活動は、原則これまで通り、変わらず利用できます。貸館料金についても、地域の団体やサークルなどは減免対象（原則無料）になります。

▼

これまでの活動は、そのままできる

期待できることは？



公民館は、社会教育法により、営利を目的とした事業などの使用に制限があります。コミュニティセンターになると、これまで行われていた社会教育の継続に加えて、地域コミュニティなどによる販売活動や有料イベントなどができるようになることから、利用者の活動の広がりが期待できます。

▼

さまざまな利用者による活動の広がりが期待できる

■問い合わせ　未来創造課☎64・6008

用語の説明

①**協働のまちづくり**　市民・団体・事業者・行政がそれぞれの立場や特性を生かし、協力して地域課題の解決に取り組むこと

②**地域コミュニティ**　生活する上で、住民相互の交流が行われている地域社会や住民の集団のこと

公民館とコミュニティセンターを比べてみました！

変わること	公民館	コミュニティセンター
名称	○○公民館（○○には地区名が入る）	○○コミュニティセンター（○○には地区名が入る）
施設の性質	社会教育施設	コミュニティ（地域づくり）施設
根拠法令	社会教育法 地方自治法	地方自治法
運営審議会	公民館運営審議会	コミュニティセンター運営審議会
業務内容	社会教育などの推進、市の出先機関業務など	社会教育などの推進、市の出先機関業務、まちづくり支援業務
施設利用方法	原則社会教育での利用、一部使用料設定あり	さまざまな使い方で利用可能、利用形態によって使用料が必要（地域の団体やサークルなどは原則使用料の減免対象）

変わらないこと

- 開館時間・休館日：9時～22時　毎週月曜日・祝日・年末年始などは休館
- 職員の人数（名称は変更）：センター長１人　センター主事２人
- 運営方式：市が設置・運営



なるほどニャ～

小浜市公認キャラクター さばトラななちゃん

コミュニティセンターにWi-Fi（ワイファイ）（無線のネットワーク）を整備します

４月から、全てのコミュニティセンターで、個人のスマートフォンやパソコンからインターネットへの接続ができる「無料の Wi-Fi」が使用できるようになります。

ぜひ、地域づくりなどさまざまな活動に利用してください。





こんなことができるかも

□遠方にいる講師による、パソコン画面越しでの講演会を開催

□インターネットの動画を見ながら、サークル活動

皆さんの声を聞かせてください

新型コロナウイルスの発生から3年が過ぎ、マスク生活とソーシャルディスタンス（社会的距離）を意識した活動が続いています。

まだまだその終息が見通せない中、公民館では、感染対策を講じながら、少しずつではありますが、行事やサークル活動が行われるようになっています。コロナ禍を契機にあらためて、多くの人が集い、交流があってこそ、地域コミュニティが成立することを認識させられました。

新しい「コミュニティセンター」では、お互いの顔が見える関係を基本に、助け合える地域づくりを進め、地域と行政が一体となり、地域力を結集した協働のまちづくりを推進し、希望あふれる住みよい小浜を共につくっていきましょう。

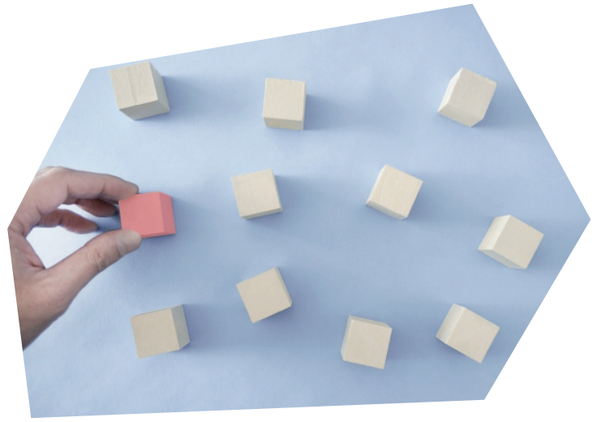


雲浜公民館
館長 上野（うえの） 庄一（しょういち）

4月9日㊐ 福井県知事・福井県議会議員選挙

4月23日㊐ 小浜市議会議員選挙

■問い合わせ　小浜市選挙管理委員会 ☎ 64・6002



投票所入場券

投票には、入場券が必要です。
入場券は、市から各世帯へ郵送します。もし、入場券が届かないときや紛失したときは、身分証明書（運転免許証など）を投票所へ持参してください。
※期日前投票をする場合も同様です

入場券の送付時期

◎知事・県議選　３月下旬発送予定
◎市議選　４月中旬発送予定

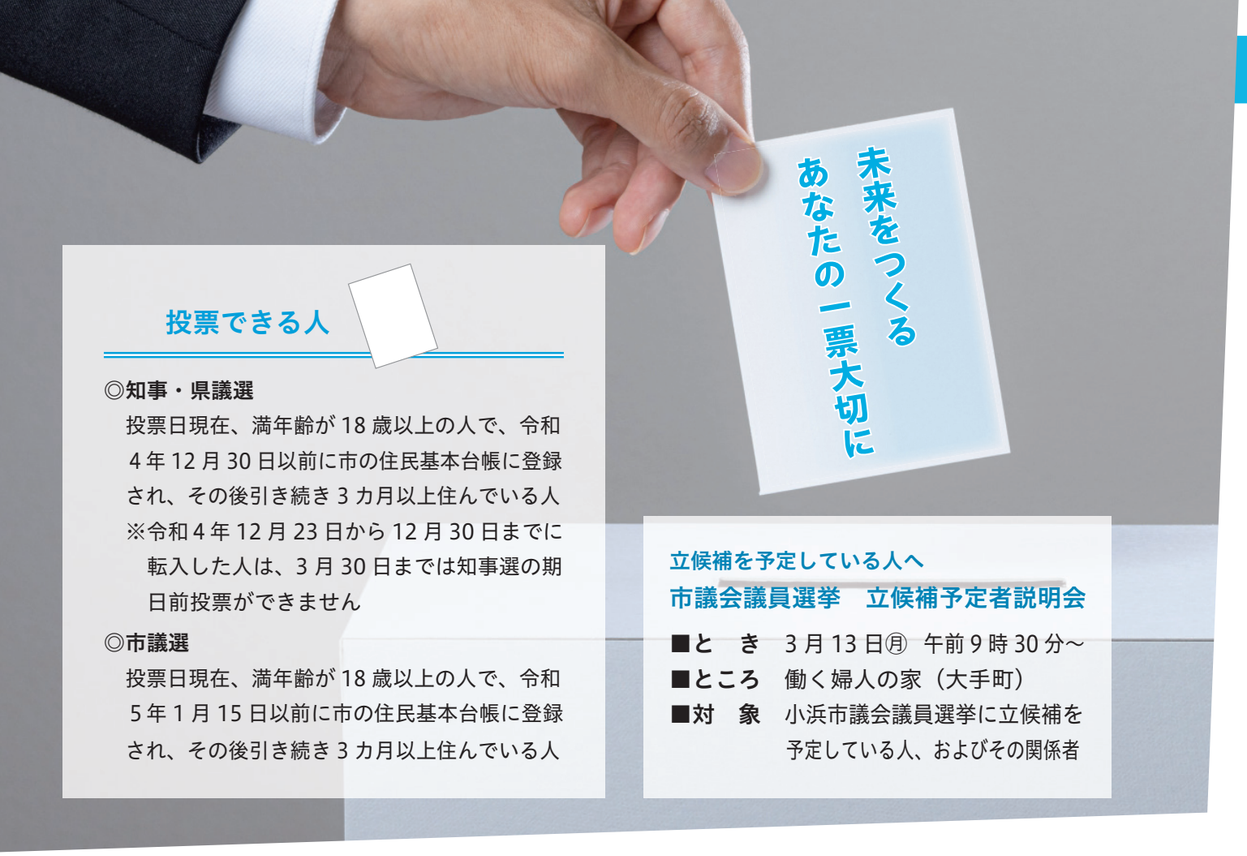
投票所での投票

■投票時間　７時～ 20 時（旧田烏保育園は、７時～ 19 時）

	投票所
1	**小浜市役所**
2	**小浜コミュニティセンター**【若狭ふれあいセンター】
3	**雲浜コミュニティセンター**【交流ターミナルセンター】
4	**西津コミュニティセンター**【西津公民館】
5	**内外海コミュニティセンター**【久須夜交流センター】
6	**旧田烏保育園**
7	**国富保育園**

	投票所
8	**宮川コミュニティセンター**【宮川公民館】
9	**松永コミュニティセンター**【松永公民館】
10	**小浜市総合福祉センター**（サン・サンホーム小浜）
11	**今富コミュニティセンター**【今富公民館】
12	**口名田保育園**
13	**中名田保育園**
14	**加斗小学校**

※コミュニティセンターは、４月１日㊏からの名称です。広報おばま発行日現在の施設の名称は、【 】のとおり



投票できる人

◎知事・県議選
投票日現在、満年齢が 18 歳以上の人で、令和４年 12 月 30 日以前に市の住民基本台帳に登録され、その後引き続き３カ月以上住んでいる人
※令和４年 12 月 23 日から 12 月 30 日までに転入した人は、３月 30 日までは知事選の期日前投票ができません

◎市議選
投票日現在、満年齢が 18 歳以上の人で、令和５年１月 15 日以前に市の住民基本台帳に登録され、その後引き続き３カ月以上住んでいる人

立候補を予定している人へ

市議会議員選挙　立候補予定者説明会

■と　き　３月 13 日㊊　午前９時 30 分～
■ところ　働く婦人の家（大手町）
■対　象　小浜市議会議員選挙に立候補を予定している人、およびその関係者

投票所へ行けない人や、投票用紙に記入することが難しい人でも、投票できます
一定の理由を満たす場合、期日前の投票や、代理記入、点字・郵便による投票をすることができます。

期日前投票

仕事や旅行、冠婚葬祭などで、当日に投票に行くことができない人は、期日前投票が利用できます。

■期　間　**◎知事選**　３月 24 日㊎～４月８日㊏
◎県議選　４月１日㊏～４月８日㊏
◎市議選　４月 17 日㊊～４月 22 日㊏
■時　間　８時 30 分～ 20 時
■投票所　市役所１階市民ホール（大手町）

郵便投票

体に重い障がいがあるなどの理由で、投票所に行くことができない人が自宅などで投票する制度です。
障がいの程度や投票の手続きなどに細かい定めがあり、事前に申請が必要ですので、希望する場合は、早めに問い合わせてください。

不在者投票

長期の出張など、何らかの理由で市内にいない場合、滞在している市町村の選挙管理委員会で投票することができます。希望する場合は、小浜市選挙管理委員会から、投票用紙を取り寄せる必要がありますので、早めに問い合わせてください。
また、県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホームなどに入院（所）している人は、施設で投票ができます。投票の手続きは、施設を通して行いますので、入院（所）している施設に相談してください。

点字・代理投票

目の不自由な人は、点字による投票ができます。
また、体が不自由なため、自分で投票用紙に記入することができない人は、代理投票（担当職員が代理で記入）ができます。



小浜のまちや若狭塗箸の歴史を紹介

塗り箸メーカーの㈱マツ勘が旧古河屋別邸「GOSHOEN」に「みんなのミュージアム」をオープン（北塩屋・1月9日）



JR小浜線の利用促進を図る

若狭東高校の生徒が駅構内で清掃や自ら作成した啓発ポスターを掲示するなどの美化活動を実施（JR東小浜駅・1月27日）

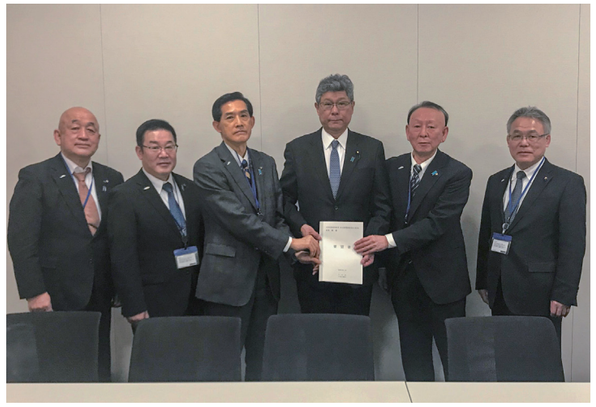


小浜の冬の味覚を食べ比べてみて

小浜菓子組合7社の「でっちようかん」が販売され買い求める人たちでにぎわう（道の駅若狭おばま・2月4日）

北陸新幹線 早期全線開業を要望

市と市議会が合同で髙木毅北陸新幹線敦賀・新大阪間整備委員会委員長らに要望書を提出（東京都・1月13日）





映像の撮影や編集の要点を学ぶ

「ふるさとしごと塾」が開催され小浜美郷小学校5年生49人が番組制作現場を見学（チャンネルO・1月27日）



食品表示から自分に合った食品選びを

仁愛大学の浦本裕美さんを講師に招き食品表示のルールや見方が学べる消費生活講座を開催（働く婦人の家・2月4日）



願いを込めて数珠を手繰る

伝統行事「数珠繰り」が行われ区民らが数珠を手繰りながら無病息災や家内安全を願う（西小川・1月18日）



区内安全や五穀豊穣を願う

伝統行事「二十日講」で稲わらを編んで竜に見立てた勧請綱を集落の入り口に取り付ける（荒木・1月20日）

地域や経済の発展に役立てて

「SCBふるさと応援団」に小浜信用金庫が推薦した公共事業が選ばれ市が信金中央金庫から寄付を受ける（市庁舎・1月23日）





内閣総理大臣らに拉致問題の早期全面解決を要望

北朝鮮に拉致された日本人を救う福井の会と拉致被害者の地村保志さんらが岸田文雄総理らに面会（首相官邸・1月24日）



今年も豊作間違いなし

クリやギンナンなどの芽立ち具合により五穀豊穣を占う伝統行事「上の宮オイケモノ神事」が行われる（加茂・2月6日）

空き家を使ってまちににぎわいを

県空き家活用アイデアコンテストの応募作品のうち選ばれた6作品の公開発表と表彰式を開催（まちの駅旭座・1月15日）



お知らせ

乾燥肥料の無料配布
衛生管理所☎52・1522

し尿を処理した後にできる「乾燥肥料」を無料で配布します。

▼**とき** 2月27日㈪～3月17日㈮の期間中の平日、9時～16時

▼**ところ** 衛生管理所（荒木）

※乾燥肥料の臭いに対する苦情が寄せられています。開封後は早めに散布し、必ず覆土してください。野外で保管する際は必ずシートなどで覆い、周辺住民への配慮をお願いします

古着の無料回収
環境衛生課☎64・6016

市では、燃やすごみの減量化、リサイクルの推進を図るため、無料で古着を回収します。

▼**とき** 3月11日㈯9時～12時

▼**ところ** クリーンセンター（谷田部）

▼**対象** 【古着】洗濯された衣類全般（下着、靴下、毛布、布団、タオルなどは対象外）

※雨天決行。古着は雨にぬれないように持ち込んでください。当日は、対象以外のごみは受け付けできません

廃車の日付に注意
税務課☎64・6004

軽自動車税は、毎年4月1日現在の軽自動車（原動機付自転車・小型特殊自動車を含む）の所有者に対して課税されます。廃車などによって、4月1日以前に販売店などへ引き渡した場合でも、廃車が4月2日以降になると、その年の課税対象になるので、注意してください。

廃車処理の進捗状況は、早めに確認してください。

合同企業説明会「2023ふるさとジョブフェアinふくい嶺南」
商工観光課

▼**とき** 3月4日㈯12時～17時（受け付けは11時30分～）

▼**ところ** きらめきみなと館（敦賀市）

▼**対象** 令和6年3月に大学・短期大学・高等専門学校・専修学校の卒業予定者、若年U・Iターン希望者、既卒者、今後就職活動を控える学生、対象者の保護者

▼**内容** 企業説明や各種相談コーナーでの情報提供など（嶺南に事業所がある約100社が参加予定）

▼**問い合わせ** 大学生等企業説明会実行委員会事務局☎0770・22・8122

経済的な理由で就学困難な小・中学生の保護者を支援
教育総務課☎64・6032

市では、経済的な理由で、就学が困難な小・中学生の保護者に支援を行っています。

支援を希望する保護者は、子どもが在学する小・中学校もしくは、教育総務課まで申し出てください。

▼**支援対象**

新入学用品費、学用品費、通学用品費、修学旅行費、校外活動費、給食費、学校病医療費、オンライン学習通信費

※支援の対象になるかは、同一生計世帯全員の収入額によって、決定します

卒業・新入学の子どもにお祝いの品を贈呈（ひとり親家庭）
子ども未来課

小浜市母子寡婦福祉連合会では、今春、卒業・新入学を迎えるひとり親家庭の子どもに、お祝いの品を贈ります。

▼**対象者**

ひとり親家庭の①②いずれかの子ども

①今年3月に卒業する中学3年生

②今年4月に入学する新小学1年生

▼**受け取り方法** 住所と児童・保護者の氏名、電話番号を添えて、❶❷のどちらかに申し込んでください

❶市母子寡婦福祉連合会 会長の小角（こすみ）さん☎52・6651

❷子ども未来課☎64・6013

▼**申込期限** 3月10日㈮

オンライン里親制度説明会
子ども未来課

▼**とき** 3月11日㈯13時～14時30分

▼**対象** 県内在住で里親に興味があり、WEB会議システム「ZOOM（ズーム）」を使って、説明会に参加できる人

▼**内容** 里親制度の説明や、里親による体験談を聞くなど

▼**料金** 無料

▼**申し込み** 3月6日㈪までに、次のいずれかの方法で手続き

①左の二次元コードから手続き

②「福さと」HPの「イベント予約」から手続き

③氏名・電話番号・メールアドレスを記入した用紙を、FAX 0776・50・3673に送信

▼**問い合わせ** 福井県家庭養護推進ネットワーク「福さと」☎0776・50・3672

◀申し込みはこちらから

市民サービスコーナー日曜日の営業を休みます
市民福祉課☎64・6017

▼**対象** 市民サービスコーナー（大手町／市庁舎で土・日に営業）

▼**休業期間** 4月～6月の毎週日曜日

※休業日は、毎月広報おばまに掲載

募集

海上保安学校・大学校生
小浜海上保安署☎52・0494

【海上保安学校生（特別・10月採用予定）】

▼**1次試験** 5月14日㈰

▼**受験資格** ①令和5年9月までに高校などを卒業見込みの人②高校または中学校を卒業した日の翌日から数えて13年未満の人（令和5年4月1日時点）③人事院が①・②と同等の資格があると認める人

▼**申込期間** 3月1日㈬～8日㈬

【海上保安大学校初任科学生（令和6年4月採用予定）】

▼**1次試験** 6月4日㈰

▼**受験資格** ①令和6年3月までに四年制大学を卒業見込みの人②平成5年4月2日以降生まれで、四年制大学を卒業した人③人事院が①・②と同等の資格があると認める人

▼**申込期間** 3月1日㈬～20日㈪

宝くじの助成金で備品を整備しました

■問い合わせ 未来創造課☎64・6008



宝くじの普及広報事業として、一般財団法人自治総合センターからの助成で、国富の郷（さと）づくり協議会がコミュニティ活動のための備品を整備しました。



カメラ2台、カメラ用レンズ2本、カメラ用三脚2台、ビデオカメラ2台、ビデオカメラ用三脚2台、ハードディスクドライブ1個、ハンズフリー拡声器2台、ポータブルバッテリー2台、簡易倉庫1台

令和5年度 交通災害共済の加入申し込みを受け付けしています

■問い合わせ 生活安全課☎64・6007

交通災害共済は、加入した人が、万が一交通事故で被害に遭（あ）ったとき、傷害の程度により見舞金が支払われる制度です。

加入を希望する人は、**個別に申し込みをしてください。**



制度の概要

■**共済期間** 4月1日㈯～令和6年3月31日㈰
※4月1日以降に申し込みをする場合は、その翌日から令和6年3月31日まで

■**共済掛金** 1人500円（年額）

■**資　　格** 市に住民登録がある人

■**加入方法** 3月上旬までに市から各世帯に郵送される加入申込書と共済掛金を、右表の「交通災害共済 加入申し込み先」へ提出してください

交通災害共済 加入申し込み先

取扱窓口によって、申し込みできる期限が異なります

取扱窓口	申込期限
小浜信用金庫（市内各支店）	3月31日㈮
東日本信用漁業協同組合連合会 若狭支店	
北陸労働金庫小浜支店	
福井銀行（県内各支店）	10月31日㈫
市庁舎 生活安全課	令和6年3月31日㈰

３月13日㈪からマスクを着けるかどうかは個人の判断が基本になります



マスクの着用

現在

□距離を保てず会話をする場合はマスクの着用を推奨

□２㍍以上離れて会話をする場合はマスクの着用は不要

３月13日㈪から

着用するかどうかは、個人の判断が基本に

マスクを着ける人・着けない人が、互いの考えを尊重し、個人の意思に反して、マスクの着脱を強いることがないよう、配慮をお願いします

次のような場合や重症化リスクの高い人などには、引き続き、マスクの着用を勧めます

医療機関や高齢者施設を訪問する場合



混雑した電車やバスに乗車する場合



感染した場合、重症化リスクの高い人

高齢者



基礎疾患がある人



妊婦



※感染した人や感染の疑いがある人は、マスクの着用をお願いします

新型コロナウイルス感染症を季節性インフルエンザと同じ扱いへ

感染症法では、ウイルスや細菌を重症化や感染力に応じて原則「１類」から「５類」に分けられています。

新型コロナウイルスのオミクロン株は、従来株と比べて重症化率が低い傾向にあり、オミクロン株対応ワクチンの接種が進んだことを受け、**５月８日㈪から、季節性インフルエンザなどと同じ「５類」に移行する方向で、検討が進められています。**

感染症法	現在（２類相当）	５月８日㈪から（５類）
行動制限	感染者は最大７日間、濃厚接触者は最大５日間の行動制限あり	なし
診察	発熱外来が中心	幅広い医療機関で対応
入院・検査の公費負担	全額公費負担	当面、全額公費負担が継続される予定

ワクチン接種は、現在、３月末までの予約を受け付けています

４月以降のワクチン接種は、対象者や回数・接種間隔などを国で検討しています。

接種の予約・変更など

手元に接種券を用意

予約専用WEBサイト



▲パソコンは市公式HPバナー(左)から、スマートフォンは二次元コード（右）からアクセス

電話など

小浜市新型コロナワクチンコールセンター

☎64・5654　FAX 64・5342

✉vaccine-soudan@city.obama.lg.jp

接種券を紛失した場合は再発行できます。
再発行はコールセンターまで連絡してください。

国や県の統計に関わる調査を行う

統計調査員になりませんか？

随時募集中

人と話すのが好きな人・書類の整理が得意な人

＼ 空いた時間に仕事をしてみませんか？友人との応募も大歓迎です！ ／

調査員業務の流れ（イメージ）

①調査員説明会に参加



»

②担当する地域の確認



（実働日数／約２～３日）

»

③調査対象者へ調査についての説明と調査書類の配布、回収



（実働日数／約５～６日）

»

④調査票の整理と提出



任期（約２カ月）

【業務内容】

調査書類の配布・説明や、回答の確認、 調査票の回収、提出など

【調査時期】

不定期（年２回程度）

【報酬】

調査を受け持つ範囲や件数に応じて、国の基準により支給

≪参考≫１調査区当たり３～４万円程度

（複数の範囲を受け持つことが可能な場合もあります）

【応募資格】

□秘密を厳守し、責任を持って調査に従事できる 20 歳以上の人

□税務、警察、選挙に直接関係していない人

□暴力団員およびその他反社会的勢力に該当しない人

【応募方法】

調査員応募用紙（広報・デジタル推進課または市公式 HP に設置）に記入し、広報・デジタル推進課までメールもしくは郵送してください。

□郵送の場合

〒 917-8585 小浜市大手町 6-3

小浜市役所 広報・デジタル推進課

□メールの場合

toukei@city.obama.lg.jp

【応募後の流れ】

調査員として適格と認められると、登録調査員となります。統計調査の時期が近づきましたら、調査依頼の連絡をします。

詳しくは、市公式 HP（https://www1.city.obama.fukui.jp/shisei/tokei/3953.html）を参照もしくは、電話などで気軽に連絡してください

■問い合わせ　広報・デジタル推進課☎ 64・6009

ココカラ元気教室 体験会の参加者を募集します



■体験会の申し込み・問い合わせ　小浜市地域包括支援センター☎64・6015

ココカラ元気教室は、「介護予防に必要な健康づくりの知識と、正しい運動方法を楽しく学びながら実践する元気教室」です。運動機能の改善を専門とする理学療法士や健康運動指導士が運動方法を指導します。

▶**対象者**　65歳以上で、介護認定を受けていない人
▶**内　容**　介護予防に必要な健康づくりや正しい運動方法についての話と実技体験（希望者のみ筋肉量測定）
▶**料　金**　無料
▶**定　員**　会場ごとに30人程度。定員になり次第、締め切ります
▶**申し込み**　小浜市地域包括支援センターへ電話

毎日のちょっと気になる腰痛・肩こり・体力や筋力の低下は、適切にポイントを抑えた運動の継続で、約70%解消できるといわれています



と　き		ところ
3月　2日㈭	13時30分～15時30分 ※筋肉量測定を希望される場合は、終了が遅くなる可能性があります	今富公民館（和久里）
3月　9日㈭		西津公民館（北塩屋）
3月16日㈭		サン・サンホーム小浜（遠敷）
3月24日㈮		口名田公民館（中井）

市内どの地区に住んでいる人でも、いずれか1回参加できます

令和4年度 広報アンケートの結果を公表します

■問い合わせ　広報・デジタル推進課☎64・6009

皆さんから広報に対する意見を聞き、より親しまれる広報紙にするためのアンケートを行った結果、444人から回答をいただきました。協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

【実施期間】令和4年12月9日～12月26日　【対象】20歳以上の市民1,000人（無作為抽出）



◆アンケートに寄せられた意見の一部を紹介します

若者を取り上げた記事はとても良い。読者に励みになる
高齢者でもわかりやすい内容、伝え方をお願いします
人物は表情豊かなものが多く、見ていて気持ちが良いです
昔の風景写真が掲載され、懐かしさを感じることや、初めて見るものもあり、今後も時々掲載していただきたいと思います
高齢者は、パソコンやスマホなどから情報を得られる方が少ないと思うので、幅広い年齢層に対応できるような広報手段があるといいなと思います

全アンケート結果は、市公式ホームページ（https://www1.city.obama.fukui.jp/kurashi/koho-kocho/kohoanketokonkurukekka/p006069.html または上の二次元コード）に掲載しています

▶広報おばまでは、アンケートの結果を踏まえて、毎年紙面をリニューアルしています。
令和4年10月号からは、「くらしの情報」のページに、ホームページ掲載の有無が分かる表示を書き加え、全体的に見やすくなるよう、余白やレイアウトなどを調整しました。

農地・農業を未来につなぐ

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

■申し込み・問い合わせ　農業委員会事務局（農政課内）☎64・6022

名　称	農業委員	農地利用最適化推進委員（推進委員）
職務内容	■毎月1回開催の農業委員会への出席 ■農地などの利用の最適化※の推進に関する指針の策定・変更 ■農地などの権利移動の許可 ■研修会などへの参加　など	■各担当地域における地域農業者との話し合いの促進や担い手への農地集積・集約化の支援、耕作放棄地の発生防止などの現場活動 ■研修会への参加　など
任　期	令和5年7月20日～令和8年7月19日	
募集人数	10人	15人（担当の地区あり）
報　酬	基本給　月額15,000円（会長、副会長は別途規定） （農地集積や耕作放棄地解消などの成果により、追加報酬の可能性あり）	

※農地などの利用の最適化とは、①農業の担い手への耕作農地の集積・集約化、②耕作放棄地の発生防止・解消、③新規就農の促進のこと

▶**募集期間**　3月10日㈮～4月10日㈪
▶**応募方法**　所定の用紙（農政課または各公民館に設置。市公式ホームページでもダウンロード可）に必要事項を記入し、同課まで提出
◎農業委員と推進委員は、どちらにも推薦・応募はできますが兼職はできません
◎年齢・性別は問いません。青年や女性も積極的に応募してください

説明会を開催します



農業委員、推進委員の制度や推薦・募集について説明します。興味がある人は気軽に参加してください。
▶**と　き**　3月3日㈮　19時～
▶**ところ**　文化会館（大手町）

公有地を売却します

■問い合わせ　営繕管財課☎64・6081

市では、以下の公有地を一般競争入札により売却します。購入を希望する人は、営繕管財課まで問い合わせてください。

位置図



入札
▶**期間**　3月1日㈬～14日㈫
▶**場所**　市庁舎営繕管財課（大手町）

開札
▶**日時**　3月15日㈬
▶**場所**　市庁舎入札室（大手町）

入札の流れ
①入札の公示、②入札、③開札・落札者決定、④契約、⑤代金支払・所有権移転

対象物件
▶**物件番号**　❶
▶**所在地**　生守（いごもり）41-38-2　ほか5筆
▶**備　考**　電柱1本あり、一部が土砂災害特別警戒区域および土砂災害警戒区域、浸水想定区域

用途地域		地積（m^2）	最低売却価格（千円）
地目	建ぺい率／容積率		
指定なし		1,693.96	18,616
宅地	60／200		

※落札されなかった場合は、希望者に先着順で売却します

Event 市内の催し物情報を発信 イベントスケジュール

2023 3

5日㊐ まちの駅マルシェ

食品、弁当、ドライフラワーなどの販売に加え、占いや自動車の展示、健康チェックイベントもあります。

時 10時～14時　所 まちの駅（白鬚）　問 まちの駅☎52・2000

11日㊏ おはなし会と作ってあそぼ!



時 11時～　所 市立図書館（白鬚）

内 **テーマ：「はるがきた！」**
（1）おはなし「ぼくのくろまるつかってよ！」
「ずーっとともだち」
（2）こうさく「おりがみでてんとうむしをおろう」

金 無料　問 市立図書館☎52・1042

5階児童室で「おひなさま」展示中



3月20日㊊まで。ぜひ見に来てください。

12日㊐ 第17回旭座上方落語会



時 開場13時30分～　開演14時～

所 まちの駅旭座（白鬚）

内 落語：桂千朝、林家そめすけ、桂阿か枝、笑福亭智丸
※チケットは、まちの駅と文化会館（大手町）で販売

金 前売券2,000円　当日券2,500円　※全席自由席

問 まちの駅☎52・2000

18日㊏ 古文書に親しむ講座 特別講座 番外編

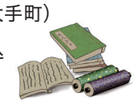
江戸時代後期に、小浜藩の国学者である伴信友が「わが友」と呼んだ小浜藩士津田葛根の魅力を、講演とトークセッションを聞いて学びます。

【テーマ／講師】
①「津田葛根と酒井家文庫」／川股寛享（小浜市学芸員）
②「書上にみる晩年の葛根」／中島嘉文さん（酒井家文庫保存協議会会長）

時 13時30分～　所 働く婦人の家（大手町）

金 無料　申 17日㊎までに要事前申込

問 働く婦人の家☎52・7002



11日㊏～19日㊐ 鯖街道の日プロジェクト スタンプラリー

京都～小浜間の「若狭街道」全6拠点で、マルシェやスタンプラリーなどを開催。期間中、拠点を複数巡ってスタンプを集めた人には、先着もしくは抽選でプレゼントがあります。

所 まちの駅旭座（白鬚）、道の駅若狭熊川宿（若狭町）、道の駅くつき新本陣（高島市）、葛川コミュニティセンター（大津市）、里の駅大原（京都市）、出町商店街（京都市）
※施設によって、期間中に定休日あり

金 無料　問 商工観光課☎64・6020

「鯖街道の日プロジェクト」HP▼

11日㊏ 福祉映画上映会 映画「星に語りて」

障がいへの理解を深めるための映画会です。

時 13時30分～　所 まちの駅旭座（白鬚）

金 無料　問 小浜市社会福祉協議会☎56・5800

19日㊐・25日㊏ 食文化館 季節の調理体験



「ハレの日のおもてなし（春の華やかな食卓）」をテーマに、浜焼き鯖ちらしずし、はまぐりの潮汁、桜の花のどら焼きを作ります。

時 いずれも10時～13時　所 食文化館（川崎三丁目）

金 1,000円　申 3日前までに要事前申し込み。先着16人

問 食文化館☎53・1000

25日㊏ 小浜市地方卸売市場 めざせ食品ロス・ゼロ販売

市場で出た余剰品や賞味期限が近い商品、店頭で販売することが困難な商品などを特別価格で販売するほか、詰め放題企画を実施。市場のフードロス削減プロジェクトとして「めざせ食品ロス・ゼロ」に取り組むイベントです。

時 9時～11時　所 小浜市地方卸売市場（川崎ニ丁目）

問 小浜市地方卸売市場☎52・1800

26日㊐ ちょこっとクリーン大作戦

小浜公園には、佐久間艇長や山川登美子をはじめとする郷土の偉人の顕彰碑などがたくさんあります。偉人に思いをはせながら、楽しく掃除しませんか（雨天実施）。

時 9時～11時　所 小浜公園の佐久間艇長像前（香取）

内 ①顕彰碑周辺の清掃（ごみ拾いや草むしりなど）
②ふるさとの偉人ミニ話
参加者には、参加賞をプレゼント！
※動きやすい服装、軍手、火ばさみなどの用意をして参加してください（清掃道具は、貸し出しも可）

申 17日㊎までに、電話もしくは、申し込みフォーム（右の二次元コード）から要事前申し込み

問 小浜市の歴史と文化を守る市民の会事務局（文化交流課内）☎64・6034

26日㊐ 朗読劇 役者たちによる、読む落語「死神」・「芝浜」

落語の代表的な演目2作品を、劇団久須夜独自の脚色で朗読劇に。創立50周年を迎える同団の役者らが、情感豊かに演じます。

時 ①13時～14時30分　②15時30分～17時

所 まちの駅旭座（白鬚）

金 無料。要整理券 ※整理券はまちの駅と文化会館（大手町）で配布

問 文化会館☎53・9700

25日㊏ おばま児童文学会「風夢」のおはなし会



時 11時～　所 市立図書館（白鬚）

内 手あそびとおはなし

金 無料　問 市立図書館☎52・1042

凡例

時＝時間　所＝会場　対＝対象　内＝内容　金＝料金
申＝申込締切、定員など　問＝問い合わせ先、申込先

～春の訪れを感じる～「桜」御城印 数量限定販売

販売期間	3月2日㊍～無くなり次第終了
販売物・販売場所	■小浜城（通常版・限定版） 山川登美子記念館（千種一丁目） ■後瀬山城（通常版） 若狭おばま観光案内所（駅前町）
金額	通常版1枚300円、限定版1枚1,000円

売り上げ金の一部は、文化財の保存・活用に使用する予定です。

問い合わせ　小浜市の歴史と文化を守る市民の会事務局（文化交流課内）☎64・6034

咲楽館（働く婦人の家）
令和5年度 年間講座受講生募集

■申し込み・問い合わせ　働く婦人の家☎52・7002

■受講料　1万4,000円
※年間20回分。講座により教材費などは別途必要

■申込期限　3月31日㊎
※申込人数によっては、開講できない場合があります

時間帯	講座名	実施日	内　容
午前の部 10時30分～12時30分	パッチワーク	第2・4土曜	基本から学び、小物からベッドカバーまでいろんな作品に取り組みます
午後の部 13時30分～15時30分	水彩画	第1・3火曜	水彩画の楽しさ、描画の基本を学びます
	茶道	第2・4金曜	茶道を通じて日本の伝統文化を学びます
	フラワーデザイン	第2・4土曜	フラワーアレンジメントから寄せ植えなど、季節の花を楽しみましょう！（※13時30分～15時）
	ハワイアンキルト		アップリケが中心のキルティングを学びます
	着物着付け		着付けの基礎を学びます（※14時～16時）
夜の部 19時30分～21時00分	楽しいコーラス	第1・3水曜	歌いたい曲がどんどん歌えるように。ぜひ一緒に歌いましょう（※19時15分～20時30分）
	やさしいヨーガ		ゆったりとした呼吸とともに心と体をほぐしましょう

■3月の休館日

市立図書館	7日㊋・14日㊋・19日㊐・21日㊋㊗・22日㊌・28日㊋
温水プール	6日㊊・13日㊊・20日㊊・27日㊊ ※21日㊋㊗はレディースタイムなし
若狭図書学習センター	6日㊊・13日㊊・20日㊊・22日㊌・27日㊊ ※16日㊍は2Fのみ休館
市民サービスコーナー	19日㊐・21日㊋㊗

■3月の休日当番医

5日㊐	いちせクリニック（南川町） ☎53・2415
12日㊐	★小津外科医院（日吉） ☎52・0072
19日㊐	★しんたにクリニック（駅前町） ☎64・5321
21日㊋㊗	中山クリニック（多田） ☎56・5588
26日㊐	★吉井医院（塩竈） ☎52・0028

※★印の当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院（大手町）で小児科医が休日診療を行います

3月の窓口延長について

市役所1階の窓口（市民福祉課、高齢・障がい者元気支援課、子ども未来課、税務課、環境衛生課、会計課）では、毎週金曜日（祝日・年末年始を除く）の執務時間を18時30分まで延長しています。

■子育て応援情報

※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

催し	内容	とき	ところ・問い合わせ
誕生会※	今月に誕生日を迎えるお子さんのお祝いをしましょう（要参加費）。	3月15日㊌ 10時～11時	子育て支援センター ㊐同☎56・3386
母乳育児相談	助産師による母乳育児の相談です。体重・ほ乳量の測定も可能。	3月13日㊊・27日㊊ 10時～11時30分	サン・サンホーム小浜 ㊐健康管理センター ☎52・2222
プレパパ＆プレママ講座※	育児編「ミュージックケアでリフレッシュ、育児を楽しむには」※母子手帳と運動できる服装を持参してください	3月8日㊌ 10時～12時	働く婦人の家 ㊐健康管理センター ☎52・2222

■高齢者いきいき情報

※印のついた相談などは要予約です。内容は変更される場合があります

催し	内容	とき	ところ・問い合わせ
カフェ・ぽ～れ	体操やゲーム、一緒に歌うことを通して、高齢者の生きがいや認知症予防の活動・相談ができます（参加費100円）。	3月17日㊎ 10時～11時30分	若狭ふれあいセンター ㊐坂上和代（さかがみかずよ）さん ☎090・5686・4147
おひさまカフェ	元気に笑って、物忘れ予防とリフレッシュをしましょう（参加費100円）。	3月21日㊋㊗ 10時～12時	ふるさと茶屋「清右ヱ門」 ㊐宇野（うの）さん ☎090・1633・4959
フレイルチェック ※2月27日㊊～3月10日㊎の間に予約	年齢を重ね、心身の活力が低下した状態を「フレイル」と言います。フレイルチェックを受けることで、自分の健康状態や日々の生活を振り返ってみませんか。 ※対象は、65歳以上の人。定員20人	3月15日㊌ 9時30分～12時	サン・サンホーム小浜 ㊐小浜市地域包括支援センター☎64・6015

利用される皆さんへ　新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や変更になる場合があります。参加を希望する人は、各問い合わせ先に事前に確認してください。

■各種相談

※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

相談名	内容	とき	ところ・問い合わせ
出張年金相談※	年金額の確認や、年金に関する手続きを行うことができます。	3月9日㊍・23日㊍ 10時～12時、13時～15時	文化会館 ㊐敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
結婚相談	結婚に関する相談に、婦人福祉協議会の相談員が応じます。	3月16日㊍ 9時30分～11時30分	文化会館 ㊐小浜市婦人福祉協議会 ☎52・5564
結婚相談（本人のみ）		3月25日㊏ 13時30分～15時30分	
弁護士無料相談※	法律問題全般について相談ができます。	3月7日㊋ 13時30分～15時	働く婦人の家 ㊐福井弁護士会 ☎0776・23・5255
法律相談（消費生活トラブル）※	消費生活に関する相談に、弁護士や司法書士が応じます。	3月9日㊍・23日㊍ 14時～16時	嶺南消費生活センター ㊐同☎52・7830
高齢者専門相談（法律）※	遺産相続、土地問題などについて、弁護士が相談に応じます。	3月16日㊍ 13時～16時	県社会福祉協議会嶺南支所 ㊐同☎52・7833
赤い羽根相談（法・税・登記など）※	弁護士・司法書士・行政書士・社会保険労務士・税理士が、各種相談に応じます。	3月26日㊐ 13時～16時	サン・サンホーム小浜 ㊐ワカサリーガルパートナーズ ☎56･5533（平日9時～17時）
行政相談※	行政に関する手続きや苦情などの相談に、行政相談委員が応じます。	3月20日㊊ 13時30分～14時30分	市役所㊐広報・デジタル推進課☎64・6009
休日労働相談会 ※相談日前々日17時までに予約	解雇・賃金など、労使関係の悩みや不安に労働問題の専門家（県労働委員会委員）が相談に応じます。	①3月5日㊐ 9時～12時 ②3月12日㊐ 13時30分～16時30分	①アオッサ（福井市） ②敦賀市生涯学習センター（敦賀市） ㊐県労働委員会 ☎0776・20・0597 メール roui@pref.fukui.lg.jp
精神保健相談※	心の病気や、アルコール問題、認知症に関する相談に精神科医が応じます。	3月7日㊋・14日㊋ 10時～11時30分	若狭健康福祉センター ㊐同☎52・1300
エイズ、肝炎相談・検査※	匿名で、エイズ･肝炎に関する検査や、相談（月～金、8時30分～17時）を受けることができます。	3月6日㊊ 9時～10時30分	
臨床心理士によるこころの相談※	心や体の状態などに悩んでいる人や、その家族を対象に、臨床心理士が相談に応じます。	3月28日㊋ 9時30分～11時30分	市役所㊐高齢・障がい者元気支援課☎64・6012
こころの相談	心の悩みを相談してください。	①毎週㊌10時～16時 ②毎週㊎12時～17時	①市社会福祉協議会 ㊐同☎56・5802 ②つみきハウス ㊐同☎53・1190
心配ごと相談	介護など生活での困りごとの相談に応じます。	3月8日㊌ 13時～16時	市社会福祉協議会 ㊐同☎56・5802
悩みごと総合相談会※	法律、こころの健康などの相談に、弁護士や精神科医師、臨床心理士、保健師などの専門家が応じます。	3月5日㊐ 13時～16時	若狭健康福祉センター ㊐同☎52・1300
人権相談	悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください。	3月22日㊌ 13時～15時	働く婦人の家 ㊐福井地方法務局小浜支局 ☎52・0238



女子卓球部　キャプテン

重田 扇花（しげた おうか） さん

（小浜中学校２年生）

当たり前にできることをする

小浜中学校女子卓球部には、1年生8人、2年生4人が所属。練習では、部員それぞれの課題を克服しようと球を熱心に打ち込んでいます。

重田さんは、2学年上の姉が同部に所属していたことや、仮入部で卓球が楽しいと感じたことをきっかけに入部。「卓球はラケットに球を当てる角度が細かく難しいスポーツ。道具を変えて練習を重ね、思うように球が打てるようになってからは、競技をするのが楽しくなりました」と、笑顔を見せます。

「仲間を思いやって、みんなが卓球を楽しめる部活にしたいです」と語る重田さん。「部員には、卓球や学校のことを話題に、仲良くなるまで話しかけ、体調が気になったときは声を掛けます」と、心配りを欠かしません。

1月から同部で取り組む目標は、あいさつや返事をしっかりすること。重田さんは、「キャプテンとしての責任を果たすために、当たり前にできることをして、みんなのお手本になりたいです」と、話してくれました。



かるた部　部長

吉村（よしむら） はな さん

（若狭高校２年生）

部員同士で切磋琢磨

若狭高校のかるた部は、1・2年生の男女14人が、日々、競技かるたの練習に励み、実力をつけています。

競技かるたは、試合時間が1時間を超えることもある競技。吉村さんは、「試合形式の練習に加え、長期戦にも対応できる、体力や筋力づくりもしています」と、自分たちで考えた練習メニューを実践しています。

小学4年生から、市かるた協会で大人たちに混ざって練習してきた吉村さん。「高校で部活に入ってからは、同い年の人たちと練習ができたり、試合ができたりすることがすごく楽しいです」と、笑顔を見せ、「部員同士で意見が言い合えるような、居心地の良い雰囲気づくりを心掛けています」と、話します。

札の取り方や払い方を意識しながら、技術を磨く同部は、昨年、県大会の団体戦で1位となり、全国大会に出場。吉村さんは、「今年も団体戦で全国大会に出場したい」と、意気込むとともに、「個人戦には大会級があり、強くなってその階級を昇級させたい」と、目標を語ってくれました。



勤務先　福井県漁業協同組合連合会 小浜支所

岡 諒一郎（おか りょういちろう） さん（23歳）

感謝を持って仕事をする

「園児のころから魚を見るのが大好きで、小学生のときに川遊びなどを楽しむうちに、魚の生態に興味を持ちました」とほほ笑む岡さんは、高校・大学で海に関わる勉強に励み、「好きなことを仕事にしたい」と、海の調査で関わった複数の漁業者とつながりを持てる今の仕事を選びました。

岡さんは現在、早朝から出勤して魚の荷受けなどを行うほか、魚の競（せ）り売りを仕切る「競り人（にん）」になるための勉強をしています。目の前で行われる魚の競り結果を帳面に書き留めながら、仲買人と先輩の競り人のやり取りを現場で体感。「早く周りの人に、仕事を任せて大丈夫と思ってもらえる役に立つ存在になりたい」と、意気込みます。

「大切にしているのは、『感謝を持って仕事をすること』」と、仕事への心構えを語る岡さん。「感謝を忘れたら何もできない。今は先輩など周りの人に助けられていますが、どう動けば良いかを、先輩のように迅速に判断して仕事ができるようになりたいです」と、思いを話してくれました。



ボート競技 U19 アジアジュニア選手権 優勝

東野（ひがしの） 花（はな） さん

（若狭東高校３年生）

世界で戦った経験を生かして

東野さんは、令和4年11～12月に行われた、ボート競技のU（アンダー）19アジアジュニア選手権の「女子かじなしクオドルプル（4人乗り）」部門で、見事優勝を果たしました。

決勝戦で、2位と6秒の大差で勝利した東野さんは、「良い緊張感で挑むことができ、レース中は、状況もしっかりと把握できました。また、普段は声を掛けてこぐところを、最後の追い込みのときだけは、チームの全員が無言になるほど、集中していました」と、大会を振り返ります。

高校からボート競技を始めた東野さんは、「大会で良い結果が残せるようになってきたとき、気が付いたら、ボート競技のとりこになっていました」と、笑顔を見せます。

「レース前の緊張は、私にとって非常に重要。緊張している方が、自分の実力が発揮できます」と、話す東野さん。「大学でもボート競技を続けていきます。世界で戦った経験や強みを生かし、大学の全国大会でも優勝を目指したい」と、意気込みを語ってくれました。

健康 生活のとびら

■問い合わせ 公立小浜病院 ☎52・0990

気付かないうちに進行してしまう腎臓の病気



内科
酒井 雅人（さかい まさと） 医師

尿を作る臓器、腎臓

腎臓は血液中から、体に「必要なもの」と「不要なもの」を分別しています。血液をろ過して、老廃物や余分な水分・塩分など「不要なもの」は尿として体の外に排せつし、体に「必要なもの」は再吸収して、体の中にとどめています。腎臓は、適切に排せつ・再吸収を行うことで、体の中の水分量やミネラルバランスなどを調節して、体内を常に一定の最適な環境にしています。

増えている慢性腎機能障害

慢性腎機能障害の患者は1330万人（20歳以上の8人に1人）とされており、新たな国民病となっています。

腎臓は沈黙の臓器と言われており、慢性腎機能障害の初期には自覚症状はほとんどなく、血液検査や尿検査の異常（軽度の血尿や蛋白尿）で始まり、数カ月から数十年の年月をかけて徐々に病気が進行します。腎臓が作ることのできる尿の量が減り、体の外に「不要なもの」を排せつできなくなり、水分がたまると「手足のむくみ・体重増加・息切れ」、毒素がたまると「だるさ・疲労感」が出てきます。このような症状に気付いたときには、病気が進行しており、腎臓の働きは回復しない状態になっています。

定期的な健康診断を受けよう

健康診断で、血液検査と尿検査を行うことで、腎臓の機能と尿の状態を確認することができます。初期の段階では食事療法や薬で治療ができますが、腎臓が機能しなくなると、腎臓の代わりをする治療が必要になります。定期的な健康診断を受けて、病気の早期発見・早期治療を行っていきましょう。

----------- 有料広告 -----------

安心と信頼 地元の石屋さん
お墓ディレクター（1級）在籍
（日本石材産業協会登録第 12-100024 号）
㈲杉田石材店
お気軽にご来店下さい。
お電話でのご相談も承ります。
小浜市小浜広峰 55
☎（0770）52-0748・FAX（0770）52-0853

墓石展示会
2月27日（月）～28日（火） 大飯支店 9時～16時
3月1日（水）～2日（木） 高浜支店 9時～16時
3月3日（金）～5日（日） 若狭基幹支店 9時～16時
ご来場者にもれなく粗品プレゼント!!
ご成約の方にお墓お掃除セットプレゼント!!
【お問い合わせは】JA福井県
若狭基幹支店 経済部 経済課 ☎56-5024

ゴミ分別・収集日通知無料アプリ
ごみサポ!
完全無料
分別検索 アラーム通知
スマホ全対応
自治体・学校教育機関向けソリューション・データセンター
福井システムズ株式会社
若狭営業所
小浜市小浜清滝102 TEL：52-6360
URL：http://www.fukui-systems.co.jp/

チャンネルO
光ケーブル引込工事 実施中！
皆様のご協力をお願いします
【光ケーブルのメリット】
① インターネットの高速化（上り・下り 1Gbps）
② 将来の 8K 放送にも対応可能
詳しくはチャンネルOまでお問合せ下さい。
☎ 0770-52-7200

「広報おばま」に広告を掲載してみませんか
▶発 行 日 毎月 25 日（土・日・祝日に重なる場合は、直前の平日）
▶部数・配布 1回 12,000 部発行。主に市内各区を通じて、各世帯へ
▶広告掲載料金 1回1枠（縦5㌢、横 5.5㌢） 1万円
※詳しくは、市公式 HP もしくは
広報・デジタル推進課☎ 0770・64・6009 まで
▲市公式 HP

歴史探訪

日本遺産物語

SABA KAIDO
OBAMA WAKASA

1500年続く若狭と都の往来の歴史を紹介します

小浜から奈良へ 春を告げるお水送り

都が奈良にあった時代、小浜は「御食国」と呼ばれ、塩や海産物など豊富な食材を都へ運び、都の食文化を支える重要な拠点とされていました。

奈良にある東大寺の大仏が完成した翌年の753年、東大寺の二月堂の修二会（集会）に出席した若狭の神様が、修二会の素晴らしさに感動して、二月堂の観音様へのお供え用の水「御香水」を送ると約束したことが、毎年3月2日に鵜の瀬（下根来）で行われている「お水送り」の始まりとされています。

1200年経った今でも、神事は続けられ、お水送りから10日後の3月12日には、二月堂にある井戸「若狭井」に湧き出るといわれる御香水をくみ上げる「お水取り」が行われています。これらの神事は、小浜と奈良に春を告げるといわれ、多くの人々に親しまれています。

小浜と奈良との縁は他にも。小浜で生まれた子どもが、鷲によって奈良へ連れ去られ、後に良弁和尚という名の僧侶になり、東大寺を創設したという伝承が残るほか、昭和46年には奈良市と姉妹都市提携を行い、今もなお温かい交流が続いています。



▲お水送り

「広報おばま」モニター 皆さんの意見

（抜粋）

【広報おばま12月号】
2～5ページ「特集『下水道』」
▼今まで考えることもなかったので、新しい刺激として、また向学になったかと思う。

【広報おばま10月号】
17ページ「小浜市総合文化祭」
▼タイトル枠を変えると、ズラッと感が出なくて見やすくなると思います。

今後も、皆さんの意見を参考に紙面づくりに努めます。

市公式ホームページにカラー版「広報おばま」を掲載しています

市公式ホームページには、毎月発行している「広報おばま」をフルカラーで掲載しています。特集やフォトニュースなどの写真も、きれいなカラーで見ることができます。ぜひご覧ください。

▲カラー版「広報おばま」はこちらから



編集後記

●県内市町の広報物が審査対象の令和4年度福井県広報コンクール広報紙部門（市部）で、広報おばま令和4年2月号が1位に当たる知事賞を、映像部門で若狭塗箸PR動画「特別な『お箸』を贈ってみませんか？」が3位に当たる優良賞を受賞しました▼受賞は、市民の皆さまや多くの方々のご協力と笑顔あってこそと感じています▼今後とも取材へのご協力をお願いできますと幸いです（理）

●年末、壊れかけていた電子レンジを修理していただき、無事復活▼しかし、年始早々、今度は備え付けの食洗器が壊れてしまいました▼修理を手配すると、数日で修理に来ていただき、基盤交換で無事復活▼数日間でしたが、食洗器が使えず、不便さを感じました▼使えなくなることで分かる食洗器の重要性を再認識しつつ、早急に修理対応いただいた方には、非常に感謝しております（的）

広報おばま
No. 831　令和5年2月24日（金）発行
本紙の一部には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
UD FONT
■発行　福井県小浜市
■編集　企画部広報・デジタル推進課　〒917-8585　小浜市大手町6番3号　☎64・6009　FAX53・0742
■ホームページ　https://www1.city.obama.fukui.jp/
■電子メール　kouhou@city.obama.lg.jp
■印刷　若越印刷（株）小浜営業所



5年生の児童がサバのへしこ作りを体験（西津小学校・1月12日）



公益社団法人日本空手協会の寒稽古（白鳥海岸・1月21日）

地域の出来事などをSNSで発信しています

市公式 Twitter（ツイッター）

市公式 Facebook（フェイスブック）

小浜市防災メール

災害や避難の情報をお知らせします。登録は、右の二次元コードもしくはWebサイト（ウェブ）（https://mail.cous.jp/bousaiobama/）から手続きしてください

人の動き（2月1日）

【人　口】28,276人（前月比　-41人）
（前年同月比 -275人）
【世帯数】12,137世帯

【男性】13,949人
【女性】14,327人

【転入】35人【転出】39人
【出生】13人【死亡】50人